

議会活動活性化委員会 視察報告書

令和7年1月27日（月）～28日（火）神奈川県

議会活動活性化委員会 北野 めぐみ

1 葉山町議会

(1) 議会基本条例の検証について

①検証の方法

・「検証チェックシート」を作り、条例の一つひとつの項目について、4段階で評価し振り返っている。さらに、改正等の必要性の評価も、4段階で評価している。

②検証後の対応

・検証後、「評価・検証報告書」を作成し、評価項目に沿って今後の取り組みを検討している。

③検証全般

・町民のニーズや社会情勢等の変化を的確に捉え、定期的な条例の検証を行いながら、条例の目標を達成するための努力に取り組んでいる。

2 愛川町議会

(1) 町民との意見交換会について

①活動報告について

・前回の意見交換会でた要望について、一年間でどれほど改善、達成されたかについて説明している。

②意見交換について

・そのつど、意見交換会において、多様な出席者や、いろいろなテーマを設定し、意見交換会を、いろいろなパターンで実施している。

③町への要望について

・意見交換会において出された町民からの要望や意見について、全町民が共有できるように、照会できる工夫をしている。

④意見交換会全般

・町民への意見交換会の周知について、回覧板で回したり、ホームページ、議会だよりなどを通じて、お知らせしている。議員一人ひとりも、いろいろな場面を通じて、町民への周知に努力している。

3 全体を通して

- ・葉山町は、御用邸のある町であるとともに、住宅の町ベッドタウンとして、住みたい町第1位であるようだ。また、美しい海のある町であるため、夏の季節に来町する人々で栄えるようだ。

- ・愛川町では、内陸工業団地で働く外国籍の方が多く、町民の約1割近くいる町である。町役場には、外国籍の方々への専門相談員を設置したり、自動翻訳機も用意されている。箕輪町においても、外国籍の方が多く住んでいるので、より住みやすい町になるように、取り組んでいきたいと思った。